

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	9. 産婦健康診査事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	母子保健課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額		
臨時	補助	計画	0	0	6,021	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	令和3年度	0
							基本施策2	子育て支援	令和4年度	7,410
									令和5年度	7,410
							施策1	相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います	令和6年度	7,410
									令和7年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,570	
本年度当初査定額	3,570	7,239

財源内訳	国庫支出金						一般財源
本年度当初要求額	3,570						△3,570
本年度当初査定額	3,570						3,669

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 産婦健康診査の費用助成を行い、支援が必要な産婦に適切な支援を実施します。</p>	<p>(事業の目的) 産後うつ(抑うつ状態をはじめとする産後の精神的障害)の予防や新生児への虐待防止等を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 産婦健康診査の費用を助成することにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整備します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 産後うつや虐待の早期発見のための健診であるが、受診率が87%となっているため、未受診の実態について把握する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 出生数に応じて対象者数を減としました。</p>	<p>(見直しについての特記事項) 令和3年4~9月の出生数は431人で月平均72人となっている(令和2年の同時期では月平均69人)。コロナによる産み控えが改善されると見込み、月平均78人、出生936人で受診率92%(860人)で算出しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	99	100	△1
12	6,885	7,055	△170
19	255	255	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	16	02	03	01	02	00	母子保健衛生費補助金	3,570	3,570	3,655	△85
	差引一般財源							△3,570	3,669	△3,655	7,324